

概要版

第2期南城市

子ども・子育て支援事業計画 （中間見直し）



NANJO CITY



令和5年3月
南城市

■子ども・子育て支援事業計画の「中間年の見直し」とは・・・

>> 子ども・子育て支援事業計画 >>>>>>>>

この計画は、南城市に住んでいる子どもたちの、**教育・保育事業（保育所、幼稚園、認定こども園に関すること）**や**放課後児童健全育成事業（学童クラブ）**などについて、市の方針を示す計画です。

現在は、令和2年度～令和6年度までの「第2期南城市子ども・子育て支援事業計画（以下「第2期計画」という。）」の期間に当たり、その中間である令和4年度に計画とのズレ（乖離）や計画に変更が必要な場合は、見直すこととされています。



>> 南城市では >>>>>>>>

南城市では、以下のような理由から計画の中間見直しを行っています。

- ・ 児童人口の推計値や量の見込みにおいて、計画値と実績での差が見られる
- ・ 公立幼稚園及び認可保育所が認定こども園へ移行したことによる整備量の変更等がある

「第2期計画」のうち、「第5章 事業計画」に示されている「教育・保育事業量の見込みと確保方策」及び「地域子ども・子育て支援事業」の「放課後児童健全育成事業」を見直しています。



国から示されている見直しの概要

教育・保育事業	<p>教育・保育給付認定区分ごとの子どもの令和3年(本市では令和4年としている)4月1日時点における「実績値」について、教育・保育給付認定区分ごとに、市町村計画における「量の見込み」（必要利用定員総数）と比較し、10%以上の乖離がある場合※は、原則として見直しが必要と判断し、要因分析及びそれに基づく見直し作業を行うこととする。</p> <p style="text-align: center;">※ $\frac{\text{実績値}}{\text{量の見込み}} \leq 90\%$ 又は $\frac{\text{実績値}}{\text{量の見込み}} \geq 110\%$</p> <p style="text-align: center;">実績値＝本市では、申込者数を実績値としている</p>
地域子ども・子育て支援事業	<p>利用の見込みに影響を与えらるる要因の今後の動向や利用実績等を踏まえ、必要に応じて見直す。</p>
見直しの手順等	<p>内閣府子ども・子育て本部参事官の令和4年3月18日付け事務連絡「第2期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方(作業の手引き)」を踏まえる。量の見込みの見直しの結果、確保方策の考え方に変更の必要が生じた場合は修正する。</p>

※新型コロナウイルスの影響等により平常時の実績想定が困難な場合R5以降の見直しも可。

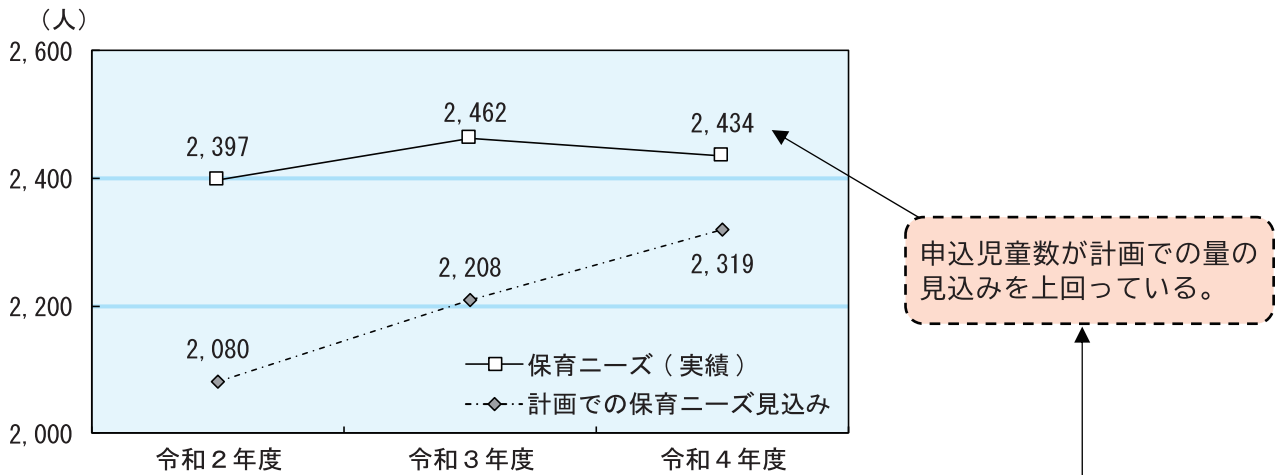
■保育のニーズの動向

○本市の保育ニーズは、計画で掲げた人数を上回っています。

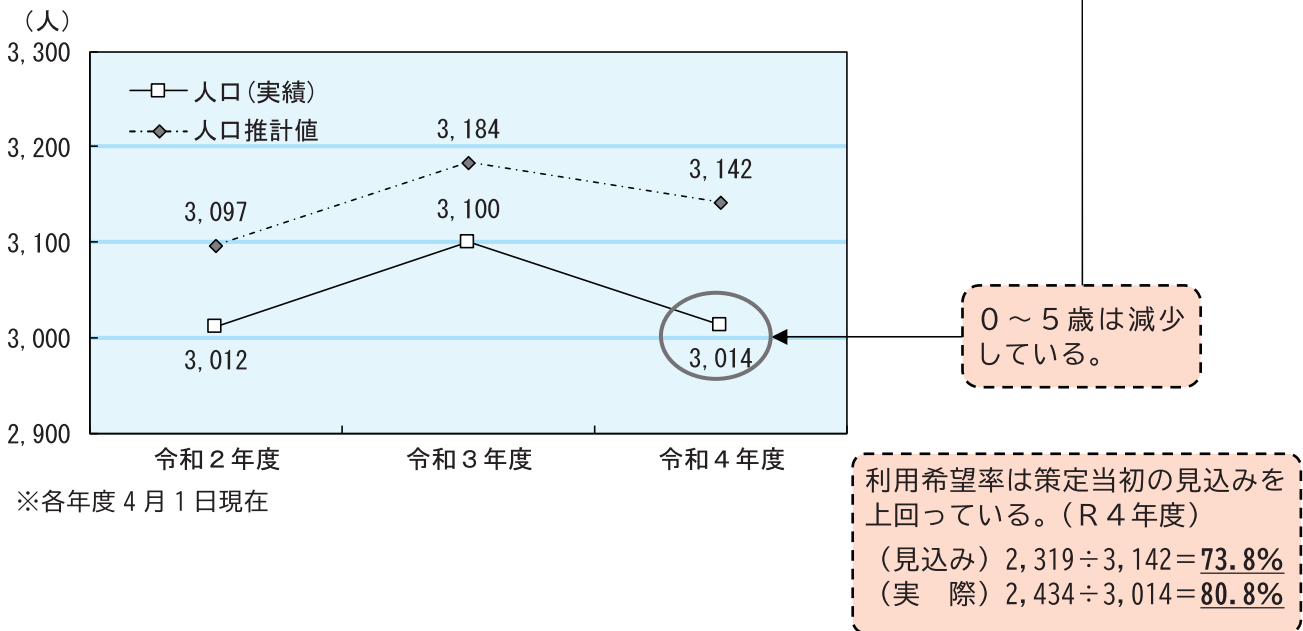
○児童人口は、推計値より低いですが、利用希望率が当初の見込みより高いため、保育ニーズ量が高くなっています。

※幼稚園の預かり保育利用者も保育ニーズに含めています。

●第2期計画の保育ニーズ見込みと実績の比較

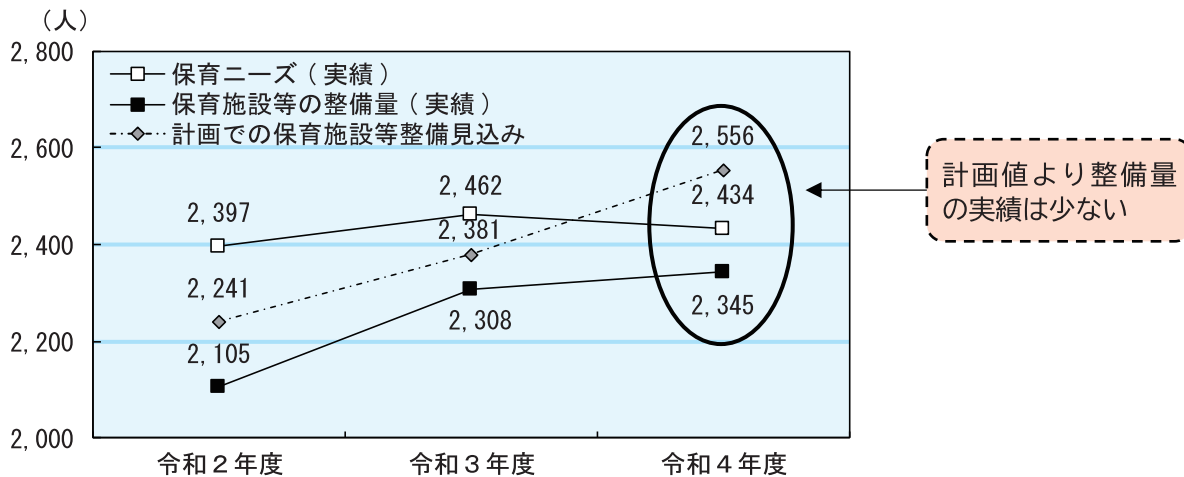


●0～5歳児の人口推計値と実績の比較



●保育施設等の整備量見込みと実績

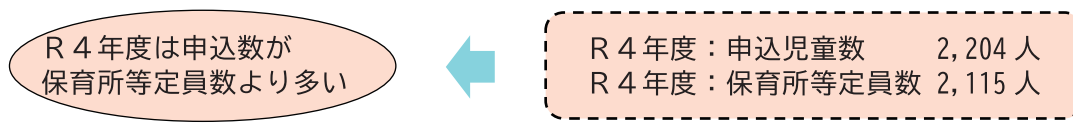
○保育施設等の整備量の実績は、保育ニーズの実績よりも低く、受け入れの強化は必要です。



●保育施設等での受け入れ状況

○保育施設等への申込み児童数は、定員を上回っています。

○令和4年度の待機児童数は64人で、特に1歳児が40人と圧倒的に多くなっています。



待機児童数は？

待機児童数推移 (4月) 単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
0歳	23	6	1	1
1歳	52	50	18	40
2歳	29	37	22	15
3歳	40	11	3	7
4歳	1	6	1	1
5歳		0	0	0
計	145	110	45	64

各年度4月1日現在



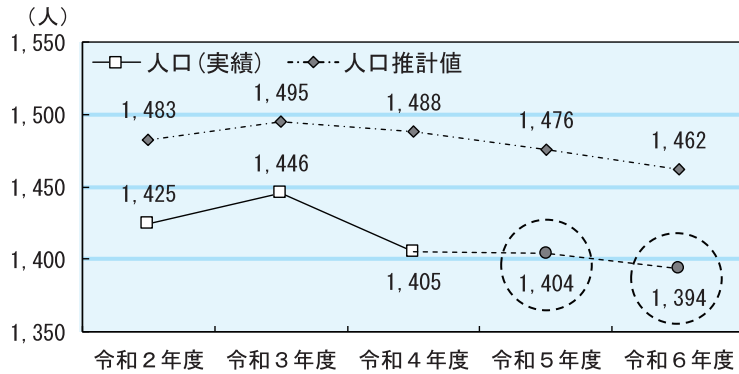
待機児童は解消
していない状況。

■ 児童人口の推移と推計

● 0～2歳

○ 0～2歳児の人口は、令和2年度～令和4年度において、推計値より実績が下回っており、令和5年度以降も減少が続くと見込まれます。

○ 保育の利用希望率（0～2歳児の中で保育を希望する割合）は令和4年度で74.0%となっています。

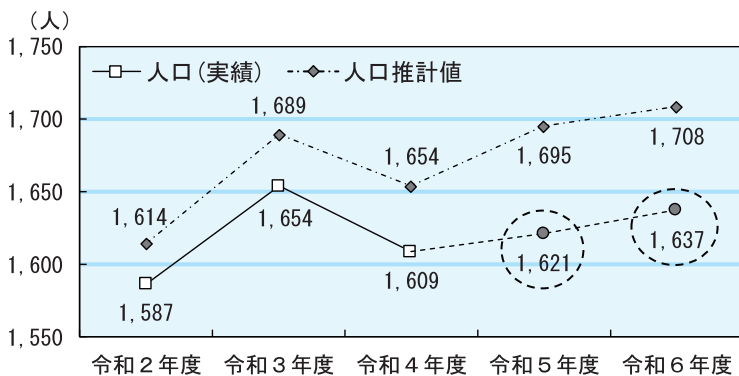


	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人口(実績)	1,425人	1,446人	1,405人
保育所等申込者数	1,064人	1,052人	1,039人
利用希望率	74.7%	72.8%	74.0%

● 3～5歳

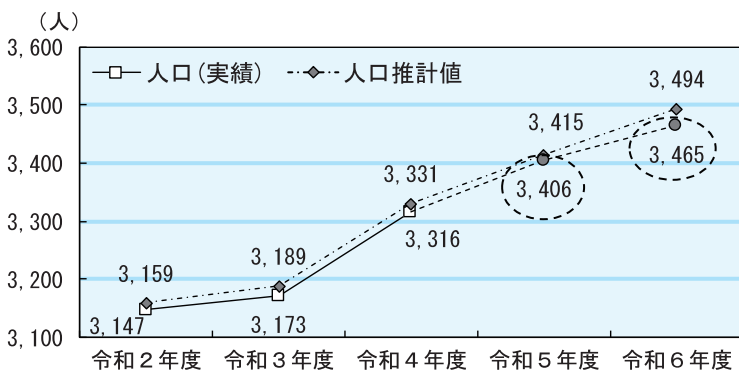
○ 3～5歳児の人口は、令和2年度～令和4年度において、推計値より実績が下回っていますが、令和5年度以降の人口は増加が見込まれます。

○ 保育の利用希望率（3～5歳児の中で保育を希望する割合）は令和4年度で86.7%となっています。



	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人口(実績)	1,587人	1,654人	1,609人
保育所等申込者数	1,003人	1,018人	1,165人
利用希望率	63.2%	61.5%	72.4%
保育所等申込者数+幼稚園預かり人数	1,333人	1,410人	1,395人
利用希望率	84.0%	85.2%	86.7%

● 6～11歳



○ 6～11歳児の人口は、令和2年度～令和4年度において、推計値と実績が、ほぼ同じになっており、令和5年度以降も増加が見込まれます。

■新しいこと・・・公立幼稚園が認定こども園に移行

- 公立幼稚園は令和4年度より順次認定こども園に移行しており、令和5年度までに久高幼稚園を除く本島内の公立幼稚園すべての認定こども園移行が完了します。
- 今回の中間見直しでは、認定こども園に移行した受け入れ体制を踏まえて整備量を検討しました。

【公立幼稚園の認定こども園移行スケジュールと定員の変化】

単位：人

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
佐敷幼稚園 (定員 125 人)	→		佐敷こども園 (1号33人、2号77人)	→
知念幼稚園 (定員 70 人)	→	知念こども園 (1号24人、2号56人)	→	→
久高幼稚園 (定員 35 人)	← 当分の間、幼稚園のまま →			→
玉城幼稚園 (定員 230 人)	→	玉城こども園 (1号60人、2号140人)	→	→
大里北幼稚園 (定員 35 人)	→		大里こども園 (統合) (1号44人、2号176人)	→
大里南幼稚園 (定員 105 人)	→			

※幼稚園の定員は移行前年度の定員

【参考】認定区分

認定区分	年齢	必要要件	給付の内容	利用できる施設			
				幼稚園	保育所	認定こども園	地域型保育 (小規模保育所等)
1号認定	満3歳以上 (3~5歳)	2号認定子ども以外のもの	教育標準時間 (4時間)				
2号認定	満3歳未満 (0~2歳)	保護者の労働又は疾病その他の事由により家庭で保育を受けることが困難であるもの	保育標準時間 (11時間) 保育短時間 (8時間)				
3号認定	満3歳未満 (0~2歳)						



■中間見直しの結果

○第2期計画策定時と比較し、計画最終年度である令和6年度で見ると1号認定、2号認定、3号認定の見込みにおいて全て減としています。

○確保策（整備量）は、2号認定と3号認定1、2歳で見込みに対して不足しています。

見直し前	単位：人			
	令和5年度		令和6年度	
	見込み	確保策	見込み	確保策
1号認定	164	252	166	252
2号認定	1,378	1,557	1,461	1,557
3号（0歳）	226	328	223	331
3号（1・2歳）	840	881	881	897
（2号+3号）	2,444	2,766	2,565	2,785



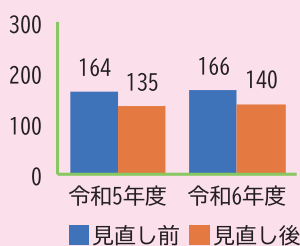
見直し後	単位：人							
	令和5年度			令和6年度				
	見込み a	現確保策 b	差引 (b-a)	見込み a	現確保策 b	差引 (b-a)	見直し後確保策 c	差引 (c-a)
1号認定	135	249	114	140	249	109	249	109
2号認定	1,447	1,384	△63	1,434	1,384	△50	1,434	0
3号（0歳）	170	290	120	178	296	118	296	118
3号（1・2歳）	803	731	△72	789	744	△45	789	0
（2号+3号）	2,420	2,405		2,401	2,424		2,519	

ニーズに対応するために、南城市が進めること。

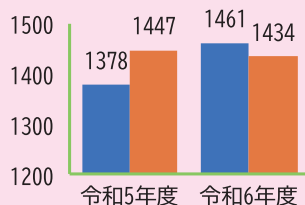
- 保育士等の確保による受入人数確保
- 定員増による受け皿拡充
- 低年齢児の保育ニーズに対応する保育施設の確保

量の見込みの見直し

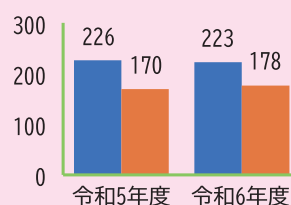
1号認定



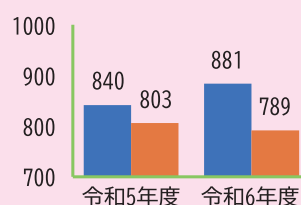
2号認定



3号認定（0歳）



3号認定（1・2歳）



■「放課後児童健全育成事業」（学童クラブ）の見直し

○学童クラブは、令和4年度実績では、ほぼ計画どおりの整備となっていましたが、放課後児童支援員の人員配置等の理由から定員を減とした施設もありました。

○学童クラブの利用ニーズは高まっており、計画を上回る整備が必要となっています。

見直し前		単位:人、力所					
		計画策定時 見込み					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
登録数	低学年	758	756	828	858	898	
	高学年	151	154	153	155	155	
	計	909	910	981	1,013	1,053	
確保策	定員	1,003	1,003	1,003	1,043	1,083	
	施設数	公設民営	10	10	10	10	10
		民設民営	16	16	16	17	18
		計	26	26	26	27	28

※確保策について、児童館併設の2施設が民設民営に含まれていたため、公設民営への修正を行った。



見直し後		単位:人、力所					
		実績			見込み		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(申込数)	令和6年度	
登録数	低学年	770	776	848	907	946	
	高学年	152	188	197	174	179	
	計	922	964	1,045	1,081	1,125	
確保策	定員	公設民営	377	377	377	377	377
		民設民営	627	645	713	625	748
		計	1,004	1,022	1,090	1,002	1,125
	施設数	公設民営	10	10	10	10	10
民設民営		16	16	18	16	19	
計		26	26	28	26	29	

※各年度4月1日現在。施設数は支援単位数。令和4年度までは利用人数(待機児童なし)。



ニーズに対応するために、南城市が進めること。

- 確保策の検討。
- 質の向上に繋がるための取り組みの検討。



7

